

- 1 会議名 議会基本条例推進協議会
- 2 日時 令和5年1月20日（金）  
午後1時30分から午後2時13分まで
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席議員 15名
- 5 欠席議員 なし
- 6 事務局出席者 議会事務局長 丹羽至、同統括主査 寺澤顕
- 7 会長あいさつ

8 報告事項

(1) 各チームの現況報告について

特になし。

(2) その他

特になし。

9 協議事項

(1) 新年度予算事業意見募集について

関戸会長：資料に基づき説明

宮川議員：2月の全員協議会と意見の受付までに4日間あるが、この4日間は何に充てるか。

鬼頭議員：去年も大体この辺で行っている。全ての事業を載せることはできない。確か去年は財務常任委員会で選んだと思う。

関戸会長：絞り込む時間をとっている。

議会事務局長：市の定例記者発表が2月20日である。

関戸会長：記者発表が20日にあるので、21日。

大野議員：今年度も財務常任委員会の正副委員長と正副議長で選び、あとで報告という形か。

関戸会長：そのとおり。

梅村議員：財務常任委員会で質問できるようにこの日程ということか。

関戸会長：昨年同様に財務常任委員会の方から質問して、去年は委員長自ら質問したと思うが、方法については正副委員長に一任でよろしいか。

片岡副会長：3月10日から財務常任委員会が始まると思うが、質問内容の共有はしないのか。

大野議員：過去は質問内容を紙で配られた。

関戸会長：配付する。

(2) 議会サポーターへの議会だよりの編集に関するアンケートについて

大野議員（議会広報委員会委員長）：資料に基づき説明

関戸会長：5分間で資料に目を通していただきたい。

(資料精読)

宮川議員：問1及び問3に「今の内容がちょうどいい」があるが、他の設問に関しても中間を選べる方式にしてはどうか。

大野議員：選択肢が増えるとわかりづらいのでこのようにした。

### (3) 災害伝言ダイヤルを活用した訓練について

関戸会長：資料に基づき説明

まず録音をして、午後に再生をする。

井上議員：自宅の電話でないといけないか。

関戸会長：携帯でも可能。

井上議員：自宅の電話はダイヤル回線なので聞けないのだが。携帯からかけて自宅の電話番号を入れると。

宮川議員：人間ドックを予定しているため、録音も午後しかできない。

梅村議員：これをやる意図は。

関戸会長：前回できなかった議員が複数いるため、まずは練習。

梅村議員：録音だけでいいか。

関戸会長：一連の流れとして再生までやってほしい。

水野議員：2月1日は日付が変わったらやっても良いのか。

関戸会長：できる。

### (4) ノーネクタイの通年化を実施している自治体における議会中の状況について

関戸会長：資料に基づき説明

議会事務局長：補足説明

関戸会長：先日の秘書企画課からの説明で、式典と会議はネクタイ着用とあったが、岩倉市主催の会議は基本ノーネクタイとの考えということである。議会については議会の方針に従い、各種団体の会議では、それぞれの会議体の方針に従うとの回答である。

梅村議員：それでこれは報告だけか。ネクタイの有無について決めるわけではないのか。

関戸会長：各市町の状況について質問されたので報告した。

木村議員：執行機関はこのように決めたが、議会はどう対応するのかを決めればいいのか。

関戸会長：この場で決めるのか。議長の方針は。

伊藤議員(議長)：決めてください。

関戸会長：行政としては通年でのノーネクタイを勧めているが、議場ではネクタイを着用すると決めるか。

梅村議員：ノーネクタイに限るのか。執行機関はジャケットの着用など様々でなかったか。

宮川議員：上着の着用は、以前に議会のルールとして強制しないと確認したと思う。実際、夏場はほとんど着用していない。ノーネクタイについてもルール化していけばいいのでは。

関戸会長：ネクタイについて、原則自由か着用するかどっちにするか。

片岡副会長：現状でも原則自由と認識していた。

梅村議員：これまでに取り決めはあったのか。

片岡副会長：明文化されたものは。

(ない、の声)

水野議員：原則自由で、ただし、議会の品位を保つという一文をつけた方がよい。

(ネクタイの話では、の声)

関戸会長：ネクタイは原則自由でどうか。

各議員：異議なし。

関戸会長：原則自由とする。

#### (5) ホームページ上の議員に関する個人情報について

関戸議員：現在は氏名、住所、電話番号、生年月日など多くの情報を提供している。個人情報の観点から削るべきものは削ると考えるがどうか。

宮川議員：ホームページを見て相談等寄せられることもあるため、公表しないならば問い合わせ先を誘導するとか、いろいろな意見を拾い上げようとの議会の方向性からすると、それを保障する形をとらないといけない。

大野議員：記載の有無については、改選後、選択制にしてもいいのでは。

関戸会長：個人的には色々なものが送り付けられることが頻繁にあり、市外からのケースもあったので嫌だと思っている。基本公表するほうがいいとの考えならば、その方針に則っていくが、特に女性の方はどうか。

谷平議員：載せなくてもいいなら載せないし、載せないといけないなら載せる。

大野議員：近隣市町の状況を確認してほしい。

議会事務局長：(近隣市町の状況)

関戸会長：町名までというのは小牧市だけか。

議会事務局長：小牧市と春日井市と一宮市。

関戸会長：江南市は全部出ている。

議会事務局長：（近隣市町の状況）

関戸会長：女性の方から、町名だけがいいのではないかとの提案があった。

宮川議員：電話番号であるが、選挙の後は無言電話や定期的なFAXが送られてくるので、今は携帯の番号を載せている。議員も立場はまちまちだし、今提案されて決められるものではない。

関戸会長：次回に諮れば良いか。

梅村議員：事務局に確認するが、電話番号をなくすと窓口が議会事務局になるかと思うが、問題ないか。

黒川議員：そうなると事務局は議員の電話番号を伝えることはできない。そうすると事務局から議員あてに問い合わせ内容を伝言することになる。

関戸会長：個人的には、住所は町名まで、電話番号は載せる、生年月日は当選時の年齢としたい。次回に議題に上げる。

#### （6）今後の視察受入れについて

関戸会長：資料に基づき説明

関戸会長：次回の受入れは7月かと考える。6月までは受入れしない。3月定例会後にサポーターとの意見交換会をどうするか。選挙もあるがどうか。

大野議員：4月は延期。

榊谷議員：改選時は中止でないか。

片岡副会長：3月定例会後の分も7月に実施するというところでどうか。

各委員：異議なし。

#### （7）その他

特になし。

#### 10 その他

特になし。